内浦純一

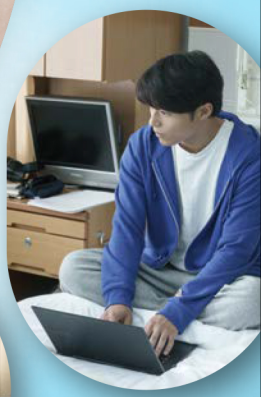
池田航

根岸季衣

本田博太郎









人権啓発映像教材

いつでも、いくつでも

企 画：兵庫県・公益財団法人兵庫県人権啓発協会　企画協力：兵庫県教育委員会　制 作：東映株式会社

東映株式会社

上映時間32分
DVD90,000円
（税込 99,000円）

字幕・副音声版付き

予告編はこちら

[C#6059]

年齢層や世代を理由とした偏見と差別

～すべての世代がつながり、活躍できる社会をめざして～

日本では年齢による上下関係や年齢相応の振る舞いを求める風潮があり、年齢層や世代を理由とした偏見や差別（エイジズム）は見過ごされがちです。若者の意見を軽視したり、上の世代を「老害」と呼んで排斥したりする言動は、個人の尊厳を傷つけ、自己肯定感を奪うだけでなく、心身の不調にもつながりかねない深刻な人権問題となっています。

このドラマでは、こうした日常生活で見過ごされがちなエイジズムの現状を描いたうえで、年齢という枠にとらわれず、世代を超えて相互理解を深めていくことの大切さを伝えます。誰もが年齢にかかわらず自分らしく生きることができる、より良い社会の実現をめざし、人権啓発ドラマを制作しました。

あらすじ

アパレルメーカーに勤める会社員・丸橋健也（まるはしけんや）は、自社商品の方向性を巡って若手社員の笹井（ささい）と意見が合わず不満を抱えていた。そんな折、激痛に襲われ胆石で入院することに。



ブランドイメージが古臭いといいますか…



丸橋は病院で同室になった沖田藍青（おきたあお）が、偶然にも自社製品のパーカーを愛用していることを知り、意気投合する。しかし、見舞いに来た沖田の上司・磯貝（いそがい）の言葉に沖田が負担を感じていることに気づかず、丸橋は年齢による価値観を押し付けてしまう。

若いからすぐ良くなりますよ

その後、部下の福冨（ふくとみ）から、不在中に笹井の企画が進んでいると電話で知らされた丸橋は、苛立ちから若者への不満や偏見を病室でこぼしてしまう。自身も上司からのプレッシャーに苦しんでいた沖田はこれに反発し、丸橋を「老害」だと拒絶する。



そういうの「老害」って言うんです



落ち込む丸橋に声をかけたのは、看護助手の山本理津（やまもとりづ）だった。亡き夫・邦和（くにかず）とのエピソードや、この病院で働き始めた経緯を聞き、彼女自身の前向きな生き方に触れた丸橋は心を打たれる。そして、沖田の苦悩にも気づいた丸橋は、かつての自分のように無意識の偏見を口にする沖田の上司へ、思い切って意見を伝える。丸橋は自らを省みて沖田に歩み寄り、彼と本音で語り合うことで互いの理解を深めていく。

プロデューサー：近森美月　中鉢裕幸　　キャスティングプロデューサー：福岡康裕
脚本：山上梨香　　監督：田口仁

販売元：東映株式会社 コンテンツ営業部 教育映像室　kyoiku_eigyo@toei.co.jp

他にも幅広い商品ラインナップを取り揃えております！

東映 Bドラスタ DRAMATIC STUDY

心に残る学びを。東映が贈る研修動画

お買い求めは…

㈱オプチカル 販売課 教育映像係
香川県高松市屋島西町2484-8
TEL 087-841-1100
FAX 087-841-1101

中古販売禁止

2026年作品